

整理番号	HT26033	分野	人文、医歯薬学 (キーワード) いのち 文化 医療
------	---------	----	---------------------------

札幌医科大学

【こどものいのちと対話しよう!—世界のこどもたちの生活と医療】

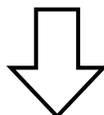
先生(代表者)	道信 良子(みちのぶ りょうこ) 医療人育成センター・准教授			
自己紹介	子どもたちの健康や、島の医療に関心があります。これまで、北海道の利尻島で、小学生のみなさんと一緒に勉強し、遊び、健康について考えてきました。島の医療がよりよくなって、みなさんが安心して暮らせるようになることを願っています。			
開催日時・ 主な募集対象	平成26年9月6日(土)	(対象)	小学5・6年生	(人数) 30名
集合場所・時間	利尻富士町役場総合交流促進施設 りぷら	(集合時間)	午後 12:30~	
開催会場 (集合場所)	利尻富士町役場総合交流促進施設 りぷら 住所: 〒097-0101 北海道利尻郡利尻富士町鷺泊字栄町 119-1 アクセスマップ : https://plus.google.com/111029527768105988399/about?gl=jp&hl=ja			
内 容				
はじめに、利尻島と波照間島の子どもたちの暮らしや遊び方の研究成果のお話を聞きます。つぎに、すごろくを使って波照間島の子どもたちの生活を知ること、利尻島との違いや共通点を発見します。そのあと、2つのグループに分かれ、「文化」のワークショップでは、波照間島と同じ南島に生きるヴァヌアツの子どもたちの日常の写真や、アフリカのザンビアで暮らす子どもたちの生活のスライドを見ます。部族であるニャンジャ語で簡単な会話を行ない、アフリカンダンスと一緒に踊ります。もうひとつの「身体」のワークショップでは、障がいのある人の動きを手助けする技術を、車椅子を使って体験します。子どものリハビリテーションのお話も聞きます。また、ネパール語の子守唄を歌い、産着やマッサージ用のオイルにふれ、ネパールの子育ての体験をします。その後のクッキータイムでは、全員が大ホールに集まり、本プログラムをとおして学んだことを、先生たちと一緒にふりかえります。最後に、未来博士号をもらいます。				
スケジュール			持 ち 物	
12:30-13:00 受付(会場(りぷら)大ホール集合)			筆記用具	
13:00-13:10 開講式(あいさつ、オリエンテーション)、科学研究費の説明			タオルかウェットティッシュ	
13:10-13:30 アイスブレイク「利尻島と波照間島の子どもたちの生活」			特 記 事 項	
13:40-14:40 「文化」または「身体」のプログラム(体験型ワークショップ)※			このプログラムには、必ず保護者の同意を得て、参加してください。自宅と会場との往復途中については、みなさん本人と保護者の責任のもとに行動してください。札幌医科大学ではプログラム時間外に受講生が被った損害につき一切の責任を負わないものとします。	
15:00-15:20 クッキータイム(児童・保護者・教員と研究者との交流)				
15:20-15:30 質疑応答				
修了式(アンケート記入、未来博士号の授与、記念撮影)				
15:30 終了・解散				
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>※体験型ワークショップでは、「文化」と「身体」のプログラムのうち、どちらかひとつを選んで参加します。どちらにするか、事前に考えておいてください。</p> </div>				

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名：	札幌医科大学医療人育成センター 道信良子
住所：	〒060-8556 札幌市中央区南1条西17丁目
TEL 番号：	011-611-2111 (内線 2833)
FAX 番号：	011-612-3617
E-mail：	michinor@sapmed.ac.jp
申込締切日：	平成26年8月1日(金)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
道信 良子	H23-25	基盤研究(C)	23601016	離島の子どもの身体観・健康観・医療観と医療環境とのかかわりに関する人類学的研究



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。